



秋の火災予防運動

11月5日(日)▶11日(土)

消防本部予防課

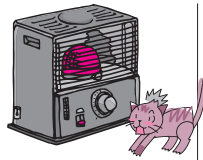
☎(823)4247

秋の火災予防運動期間中、消防職員および消防団員が住宅を戸別訪問し、火災予防思想の普及啓発活動を実施しますのでご理解の程お願いします。

火の用心 ことばを形に 習慣に

住宅防火7つのポイント

- ▶寝たばこは絶対しない
- ▶ストーブの近くに燃えやすいものを置かない
- ▶コンロに火を点けたまま離れない
- ▶住宅用火災警報器を設置する
- ▶寝具やカーテンなどは防災品にする
- ▶住宅用消火器などを設置する
- ▶日頃から隣近所との協力体制をつくる



放火されないまちづくりを

- ▶建物の周りを片付け、燃えやすい物を置かない
- ▶門灯や街灯をつけて暗がりをなくす
- ▶物置や車庫などは施錠し、他人が侵入できないようにする
- ▶ごみ集積所には、指定された日時以外にごみを出さない

逃げ遅れを防ごう

火災で亡くなる原因で最も多いのが「逃げ遅れ」です。逃げ遅れを防ぐため、住宅用火災警報器の設置がすべての住宅に義務づけられています。設置後は、少なくとも年2回定期点検を行い、正常に作動することを確認しましょう。



11月5日(日)に消防イベントを開催!

入場無料。ぜひお越しください。

消防フェスタ in 秋田消防署

時間▶9:30~12:00 会場▶秋田消防署
 内容▶消防車の展示、はしご車搭乗体験、胸骨圧迫体験、ミニ制服・防火衣を着て写真撮影など

問い合わせ▶秋田消防署☎(823)4100

北のまもり

時間▶9:30~11:30 会場▶土崎消防署
 内容▶車両展示、写真撮影、パンフレット配布、煙中体験、救急体験など

問い合わせ▶土崎消防署☎(845)0285

防火・防災イベント

(主催は(公社)秋田青年会議所)

時間▶13:30~15:30 会場▶アルヴェ
 内容▶初期消火体験、濃煙体験など

問い合わせ▶城東消防署☎(832)3404

秋田南消防署防火キャンペーン

時間▶9:00~11:30 会場▶スーパーセンターアマノ御所野店駐車場

内容▶車両展示、煙中体験、初期消火体験、防火衣着装体験など

問い合わせ▶秋田南消防署☎(839)9551

11月5日(日)6:40~7:30、中土橋で、秋田市消防団中央地区研究会による一斉放水訓練を行います

この時間帯は、県民会館側と広小路側いずれからも訓練会場へ進入できませんのでご了承ください。また、周辺を消防車がサイレンを鳴らして走行します。災害と間違えないようお願いします。城東消防署☎(832)3404

障がい者を対象に 住宅用火災警報器を給付します

右記の障がい者を対象に、警報器を現物で支給します。上限価格は15,500円で、原則、購入価格の1割は自己負担となります。

購入後の申請はできません。必ず事前に、該当する手帳と印鑑を持って、障がい福祉課(市役所1階)か河辺・雄和の各市民サービスセンターで手続きしてください。

対象(次のすべてに該当するかた)

- 火災発生の感知と避難が著しく困難なかた
- 「身体障害者手帳2級以上」「療育手帳A」「精神障害者保健福祉手帳1級」のいずれかの障がいがあるかた
- 原則持ち家で、当該障がい者のみの世帯かこれに準ずる世帯のかた

問い合わせ

障がい福祉課

☎(888)5663・FAX(888)5664



如斯亭庭園茶会

11月5日(日)9:30~12:00

国指定名勝旧秋田藩主佐竹氏別邸(如斯亭)庭園(旭川南町)の、一般公開を記念した茶会を開催します。

入園料200円(高校生以下無料)。先着120人。直接会場へお越しください。

文化振興課☎(888)5607

*駐車台数に限りがあります。会場へは公共交通機関でお越しください。最寄りのバス停は「扇田」または「からみでん」。

国文祭メモリアル ピアノフェスティバル ピアノ・ワンダーランド

秋田出身のピアニスト・佐藤卓史さんプロデュースの演奏会。1部はトークを交えたピアノアンサンブル、2部は川村泉舞踊団との共演!



佐藤卓史さん

日時▶11月5日(日)14:00~

会場▶アトリオン音楽ホール

入場料▶1,000円(3歳以下無料)

問▶同実行委員会☎(864)1023

第60回 秋田市芸術祭

会場▶文化会館

問▶秋田市文化団体連盟☎(866)4026

総合いけばな展

(入場料700円…前売りは600円)

10月28日(土)▶11月5日(日)、10:00~

合同茶会(茶券500円)

11月3日(金)10:00~

秋田市文化の祭典(入場無料)

①舞台公演 11月3日(金)12:50~

②美術展・文芸大会受賞作品展示

11月3日(金)▶5日(日)、10:00~

【みるかネット連携講座・文化財めぐり】

バスで巡る~羽州街道今昔物語

日時▶11月8日(水)12:50~16:15

コース▶市役所分館前集合→高清水公園(五輪塔)→白吉八幡神社→菅原神社→旧金子家住宅→民俗芸能伝承館(県立博物館職員による講座)→市役所分館前解散



高清水公園の五輪塔

県・市の文化施設連携講座と文化財めぐりの合同事業。羽州街道の今と昔を訪ねます。市職員による解説のほか、「羽州物語いまむかし」と題した県立博物館学芸主事による講話も。参加無料。先着20人。

申込 10月23日(月)8:30から文化振興課☎(888)5607

シンポジウム

へんえん 辺縁と創造のネットワーク ~地域芸術祭を超えて~

参加無料
定員
200人

日時 11月23日(木・祝)14:00~17:00

会場 にぎわい交流館2階展示ホール

ゲスト

芹沢高志(アートディレクター、P3 art and environment代表)、原 万希子(コンテンポラリーアートキュレーター)、高堂 裕(「踊る。秋田2017」実行委員会委員長)、藤 浩志(美術家、秋田公立美術大学副学長・教授)

司会▶石倉敏明(人類学者、秋田公立美術大学准教授)

*昨年度開催の、(仮称)あきた芸術祭のあり方を考える「あきた豊醸化計画」をさらに深めるためのシンポジウムです。

地域に生きている民俗や芸能、ユニークな祭。人口減少や高齢化をもたらすいくつもの課題。世界各地を移動・遊動するアーティストたちは、こうした地域の特性に出会い、思いもかけない発想で社会に転換をもたらす可能性を持っています。

マイノリティー(少数派)を受け入れ、異質なもの同士の出会いから新たな価値を生み出していく創造的な場所の条件とは? 地域と世界を結ぶ実践の場で活動するゲストを迎え、地域芸術祭ブームの後に来る創造の可能性について考えます。

第1部▶講演…芹沢高志、原 万希子 第2部▶パネルディスカッション…芹沢高志、原 万希子、高堂 裕、藤 浩志

申し込み▶電話またはEメールで、氏名、電話番号を11月21日(火)までにお知らせください。なお、就学前のお子さんを対象とした託児(定員10人)も行います。ご希望のかたは11月15日(水)までにお申し込みください。

企画調整課企画調整担当☎(888)5462(平日9:00~17:00)

Eメール ro-plmn@city.akita.akita.jp